

全国からランナーが集結！飛騨高山ウルトラマラソン！



▲当組合職員もエイドステーションでお手伝い！

平成29年6月11日(日)第6回飛騨高山ウルトラマラソンが開催され、全国から3002名のランナーが集結し、100kmと71kmの二部門でコースを力走。71km男子の部では当組合元職員の谷口善隆さんが見事優勝を果たしました！！また、100km女子の部では当組合三福寺支店、坂上代理の奥様、坂上由美子さんが4位に入賞されました。

飛騨高山文化フォーラム
2017が開催されました



平成29年6月3日(土)、4日(日)上記イベントが行われ、当組合から石浦支店の飯山さん、丹生川出張所の舟本さんが参加いたしました。

▲『長唄 大原女』を独演した飯山さん(撮影:老田豊彦様)

▼フルートオーケストラ“Music Book”の舟本さん



ひだしん会から
寄付を行いました



平成29年6月3日(土)にひだしん会から高山市体育協会が管理する、中山テニスコートに電波時計1台の寄付を行いました。同日行われたセレモニーでは和仁協会長と代表する高校生テニスプレーヤー、当組合大原理事長で

贈呈式が行われ、大原理事長からは『少しでもこのコートでテニスを頑張る選手達が便利になり、強くなる力になれば。』とエールを送りました。

地元の企業を応援します！



飛騨高山には地元の良さを活かした特産品がたくさんあります。ここではそんな飛騨高山を拠点に頑張る企業をご紹介します！



吉野ジーピーファーム『飛騨旨豚』

信念を持って真面目に作るしかない。



どんなにまわり道をしてでも、良い物づくりは

柔らかくてジューシーな味わい、さっぱりとした脂身が特徴の『飛騨旨豚』。こだわりとして抗生物質などの薬剤を一切使用しない、国内では珍しい無薬飼料で育て上げること、また旨みの決め手となる“オレイン酸”を多く含むよう、飼料に玄米を配合するなどしています。

また“安全・安心”にも徹底しており、菌や病気を農場内に持ち込まないよう、立ち入る際はシャワーをし殺菌を行います。

このような取り組みがおいしさへ繋がっていますが、地元産の飼料米を使って地域との連携も図っており、『地域の理解があってこそ』と周囲への感謝の気持ちを大切にしています。

『どんなにまわり道をしてでも、良い物づくりは信念を持って真面目に作るしかない』との言葉どおり、安全・安心、地産地消を大切に、熱い想いで作り続ける『飛騨旨豚』を是非一度、召し上がって下さい。



【有限会社 吉野ジーピーファーム】
〒506-0812 高山市漆垣内町1064
Tel 0577-35-0861
<http://yoshino.hidaumabuta.jp>

